

「こんなことをしているよ(4)

名まえ

●書き出したことをせいいりしましよう。

はじめ

1
している
こと

せんたくものほし

(1)の①～⑦の中からえらんで、じゅんばんに書きましょう。

② まず、せんたくもののしわをのばす。

③ そして、せんたくものを

ハンガーにかける。

⑤ それから、あいだを開けて

ほす。

⑥ さ、ここに、かわいたら

とりこむ。

かわいた、かくは、いいに
ぶいで、や、わやか。

ふりかえり

おわり	やり方
3 やったあと の気持ち	2 やり方

じゅんじょをあらわすことばをつかって書くことができた。

やり方がわかるように、つけくわえて書くことができた。

◎・○・△

かん字の書き方

かんじかじょ 三十一・三十二ページ

一冊
八

八

青

画数

八
画

金

画数

八
画

足

画数

七
画

- かんじかじょ 三十一・三十二ページを 読んで、ひの 口を いぬかじょ。
- ★ かん字の書きかたには、かめいたじゅでじゅが あります。このじゅでじゅは、

① 青

(れい) 下 一 一 ト 下
木 一 十 オ 木
田 一 ロ マ 田 田
五 画
四 画
三 画

② 金

- ひつじゅと 画数を たしかめながら、ひののかん字を 書かせましょう。

③ 足

口

左

★ かん字の 画の 数を

画
数

と いいます。

○ 「口」「左」 ところ かん字は、それ が じの 画かた、書きかじめあります。

画
と いいます。

- 「口」「木」「田」 は、じの かん字は、それ が じの 画かた、書きかじめあります。
- 「口」 になりついで、書きかじめ。

「木」 は、じの かん字は、それ が じの 画かた、書きかじめあります。